



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 パンチ工業株式会社

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO

(氏名) 武田 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO 兼 管理本部長

(氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5753-3130

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	8,658	0.8	331	△30.7	330	△24.7	207	△38.1
28年3月期第1四半期	8,591	8.8	477	16.0	438	33.9	335	19.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △341百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 239百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	18.77	—
28年3月期第1四半期	30.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	27,584	13,519	49.0
28年3月期	27,337	13,999	51.2

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 13,509百万円 28年3月期 13,988百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	18,050	0.1	970	0.9	982	5.4	731	1.0
通期	37,000	0.7	2,000	0.7	1,935	16.1	1,400	12.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	11,061,200 株	28年3月期	11,061,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	— 株	28年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	11,061,200 株	28年3月期1Q	11,061,200 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、弱さがみられるものの、全体としては緩やかな回復が続くことが期待されております。米国では、金利、原油価格、ドル相場等の影響が懸念されるものの、景気は引き続き拡大基調にあります。一方、欧州では失業率や物価の動向、地政学的リスクの影響等に対する不安もあり、景気は低成長にとどまっております。中国は安定的な成長は見込まれるものの、不動産価格や過剰債務問題を含む金融市場の動向等によっては景気が下振れするリスクもあります。

また日本経済においては、雇用・所得環境の改善が見られるものの、個人消費の伸び悩みや海外情勢の変化への懸念から為替相場や株式市況が大きく変動するなど、企業収益や景況感の下振れに作用する可能性があり、先行きの不透明感が残る状況が続いております。

このような環境のなかで当社グループは、2016年4月よりスタートした中期経営計画「バリュークリエーション2020」の初年度として、当社グループのDNAである創業者精神『パンチスピリット』を結集し、「販売5極体制の確立」「お客様サービスの向上」「高収益事業の推進とR&D強化」及び「働き方改革」の4つの重点経営課題に取り組んでおります。

日本では前連結会計年度において堅調に推移していた自動車、家電が軟調となっており、前年同期を下回る売上となりました。中国では、減税措置に伴い好調な自動車関連が牽引役となり、前年同期を上回る売上を確保することができました。

この結果、国内売上高は3,845百万円、海外売上高は4,812百万円となり、連結売上高8,658百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

利益面につきましては、売上が増加したことによる利益増の効果はあったものの、日本国内工場の稼働低下による原価率の上昇、研究開発投資などによる販管費の増加等により、営業利益は331百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益は330百万円（前年同期比24.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は207百万円（前年同期比38.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は27,584百万円となり、前連結会計年度末（2016年3月末）と比較し246百万円の増加となりました。これは、主として有形固定資産の増加によるものであります。

総負債は14,064百万円となり、前連結会計年度末（2016年3月末）と比較し726百万円の増加となりました。これは、主として仕入債務の増加によるものであります。

純資産は13,519百万円となり、前連結会計年度末（2016年3月末）と比較し479百万円の減少となりました。これは、主として為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年5月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,235,970	3,003,542
受取手形及び売掛金	10,614,598	10,672,682
商品及び製品	1,879,429	1,810,645
仕掛品	464,445	485,408
原材料及び貯蔵品	1,377,177	1,344,526
その他	467,719	534,897
貸倒引当金	△163,839	△124,456
流動資産合計	17,875,501	17,727,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,156,024	5,092,705
減価償却累計額	△3,213,649	△3,196,252
建物及び構築物（純額）	1,942,375	1,896,452
機械装置及び運搬具	13,721,250	13,502,583
減価償却累計額	△9,264,747	△9,237,483
機械装置及び運搬具（純額）	4,456,503	4,265,100
工具、器具及び備品	1,829,643	1,894,518
減価償却累計額	△1,468,316	△1,458,760
工具、器具及び備品（純額）	361,327	435,757
土地	824,752	825,695
建設仮勘定	109,920	648,896
その他	3,234	3,234
減価償却累計額	△1,293	△1,455
その他（純額）	1,940	1,778
有形固定資産合計	7,696,818	8,073,682
無形固定資産		
のれん	602,058	592,954
その他	720,187	787,408
無形固定資産合計	1,322,245	1,380,363
投資その他の資産		
投資その他の資産	484,229	466,005
貸倒引当金	△41,155	△63,153
投資その他の資産合計	443,074	402,851
固定資産合計	9,462,138	9,856,897
資産合計	27,337,639	27,584,143

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,860,122	4,305,037
短期借入金	3,062,265	3,395,966
1年内返済予定の長期借入金	488,357	517,788
未払法人税等	209,573	143,664
賞与引当金	445,949	343,709
その他	2,385,010	2,569,314
流動負債合計	10,451,279	11,275,480
固定負債		
長期借入金	1,794,199	1,643,367
その他の引当金	—	4,258
退職給付に係る負債	859,168	904,601
その他	233,546	236,688
固定負債合計	2,886,913	2,788,916
負債合計	13,338,193	14,064,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金	2,626,732	2,626,732
利益剰余金	7,061,816	7,131,169
株主資本合計	12,586,282	12,655,635
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,598,823	1,060,412
退職給付に係る調整累計額	△196,617	△206,235
その他の包括利益累計額合計	1,402,206	854,176
非支配株主持分	10,958	9,934
純資産合計	13,999,446	13,519,746
負債純資産合計	27,337,639	27,584,143

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2015年4月1日 至 2015年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2016年4月1日 至 2016年6月30日）
売上高	8,591,976	8,658,183
売上原価	6,203,920	6,330,306
売上総利益	2,388,056	2,327,876
販売費及び一般管理費	1,910,183	1,996,646
営業利益	477,872	331,229
営業外収益		
受取利息	3,358	8,776
作業くず売却益	7,846	6,818
その他	11,522	17,551
営業外収益合計	22,727	33,146
営業外費用		
支払利息	23,465	21,703
その他	38,749	12,435
営業外費用合計	62,214	34,139
経常利益	438,384	330,237
特別利益		
固定資産売却益	1,069	692
投資有価証券売却益	3,244	—
特別利益合計	4,313	692
特別損失		
固定資産除売却損	7,715	5,605
特別損失合計	7,715	5,605
税金等調整前四半期純利益	434,983	325,323
法人税、住民税及び事業税	79,064	99,758
法人税等還付税額	△82,973	△3,328
法人税等調整額	103,899	22,570
法人税等合計	99,990	119,001
四半期純利益	334,992	206,322
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△450	△1,296
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,442	207,618

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期純利益	334,992	206,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,964	—
為替換算調整勘定	△96,404	△538,138
退職給付に係る調整額	3,229	△9,618
その他の包括利益合計	△95,139	△547,756
四半期包括利益	239,853	△341,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,579	△340,410
非支配株主に係る四半期包括利益	△725	△1,023

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。